

2024年小規模多機能すずかぜ山見 12月号

～地域課題を福祉で解決したい～



ホームページはこちらです➡

おやつ作り



レクリエーション活動でホットケーキ作りを行いました。協力して生地を作り、焼き上がりを待っている際にはホットケーキの香りが室内に広がりました。皆さま顔をほころばせていました。おやつの時間に焼き立てを提供して、「昔よくやった」「子供が好きた」など、甘くやさしい時間となりました。



ドライブ



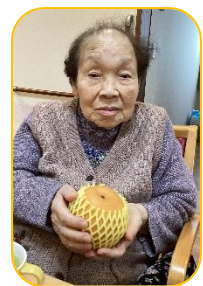
小規模、グループホーム合同でドライブに行きました。日を分けて皆様に参加して頂き、足湯や紅葉などを楽しみました。今年は気候の為か、例年よりも葉の色付きが遅かったとのことでした。季節の移り変わりを感ぜられる機会となりました。



秋の味覚が届きました



みずみずしい梨をご賞味いただきました。いつもよりも早く召し上がられる方が多く、美味しそうに完食されていました。「甘くておいしい」「あつという間に食べちゃった」と嬉しいお声があがりました。これからも季節の移ろいを感じられるような機会を設けていきたいと思えます。



■1月の予定

1/1	神社御参りおせち料理
1/1~1/10	アロマ湯（ラベンダー）
1/8	1F、2F交流日
1/10	離設訓練
1/10・1/11	整容強化の日
1/13	避難訓練
1/15	季節の果物・野菜
1/16	感染対策日
1/19	お楽しみ食
1/20	地域交流MEET
1/22~1/28	トルト



■感染症対策について

コロナウイルスを含め感染症が流行しております。社員もワクチン接種、感染予防対策を実施しております。お客様、ご家族を含め、ご来訪される方もご協力をお願い申し上げます。

■面会について

感染等状況により、面会を突然中止させて頂く場合がございます。ご来訪の際は一度ご連絡をお願いします。

■お荷物について

通いサービス、お泊りサービスご利用の際は、所持品に記名をお願いします。また、貴重品は紛失の恐れがある為、お控え下さい。

■おむつについて

オムツ、おしりふき等関連用品お得に購入できます。お気軽にご相談下さい。



■看護部から

高齢者が気を付けたい冬の脱水

冬も脱水状態になりやすい季節です。冬は湿度が低く空気の乾燥が起こり、目に見える汗をかかなくても自然に身体から水分が奪われてしまいます。また水分摂取量も少なくなり、脱水症状を引き起こしてしまうのです。

脱水を予防する為には、少なくとも食事以外で1日1リットルの水分をなるべくこまめに摂る事を心がけた方がよいとされています。冬であっても水分を摂る事を忘れず、厳しい寒さを健康的に乗り越えていきましょう。

編集後記

小規模多機能すずかぜ山見 看護師 高橋 優名



日本福祉介護サービス

今年もあとひと月となりました。振り返ると、お客様と過ごした一年は笑顔にあふれ充実した時間でした。

「笑う門には福来る」と言われます。笑うという行動は、脳の活性化に繋がり記憶力が良くなったり、ストレス軽減、血行促進など良い事ばかりです。今年一年の思い出を語りながら、皆様が笑顔で新年を迎えられますよう社員一同願っております。

小規模多機能すずかぜ山見 看護師 石川 祐衣